

第3号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第18号）

目次	ページ
1 10款2項1目 小学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	1 ~ 4
10款3項1目 中学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	
10款4項2目 高等学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	
2 10款6項2目 公民館管理運営費 大型公民館運営費	5 ~ 8
10款6項2目 公民館管理運営費 地区公民館運営費	
10款8項1目 市民会館管理運営費 市民会館運営費	



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
28～ 29	10 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 66,400
28～ 29	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 33,200
28～ 29	10 教育費	4 高等学校費	2 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 2,400
合 計						千円 102,000

1 概 要

新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない中で、全ての市立小学校、中学校及び長崎商業高等学校においては、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続しているが、引き続き、安全・安心な教育環境を確保するために必要な支援を行うもの。

2 事業内容

コロナ禍において、安全・安心な環境の下で子供たちの学びの充実を図るとともに、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、資質能力の向上を図るための自己研鑽や能力の開発等研修に係る経費等について支援を行うもの。

予算の執行にあたっては、学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校規模に応じて予算配当を行う予定にしている。

(1) 取組内容

ア 学校における感染症対策等支援

(例示)

- ・ 消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の追加購入のために必要な経費
- ・ 教室における3密対策として、換気を徹底するためのサーキュレーター及びCO₂モニター等の購入経費
- ・ 教職員の負担軽減を図るため、教室等の消毒作業を外注するために必要な経費

イ コロナ対策等に資する教職員研修等支援

(例示)

- ・ 感染症対策等に資する研修等に必要な経費
 - ・ オンライン学習等に資するICT研修に必要な経費
 - ・ その他自己研鑽、能力開発研修等に必要な経費
- ※受講料、旅費、謝金、図書購入費、会議費等

(2) 事業費 102,000千円

学校1校当たりの事業費を各学校に配分する。

学校種別	児童生徒数(人)	学校1校当たりの事業費(千円)	
		7月補正(前回)	2月補正(今回)
小学校、中学校	1~300	1,000	800
	301~500	1,500	1,200
	501~	2,000	1,600
長崎商業高等学校	701~	3,000	2,400

3 これまでの主な新型コロナウイルス感染症対策

(1) 感染防止対策

- ・マスク、ノータッチ式ディスペンサー付き消毒液、非接触体温計などの保健衛生用品の購入
- ・サーキュレーター、飛沫防止パーティション、加湿機能付き空気清浄機などの設置
- ・水道蛇口を非接触型自動水栓に改修

(2) ICTの活用

- ・Webカメラ、ビデオキャプチャーなど機器の購入

(3) 学習の保障

- ・学習用教材の購入

4 財源内訳

(単位:千円)

	区分	事業費	財源内訳				
			国庫支出金※1・2	県支出金	地方債	その他	一般財源
小学校	予算現計	83,000	83,000	-	-	-	-
	補正額	66,400	66,400	-	-	-	-
	補正後の額	149,400	149,400	-	-	-	-
中学校	予算現計	42,500	42,500	-	-	-	-
	補正額	33,200	33,200	-	-	-	-
	補正後の額	75,700	75,700	-	-	-	-
高等学校	予算現計	3,000	3,000	-	-	-	-
	補正額	2,400	2,400	-	-	-	-
	補正後の額	5,400	5,400	-	-	-	-
合計	予算現計	128,500	128,500	-	-	-	-
	補正額	102,000	102,000	-	-	-	-
	補正後の額	230,500	230,500	-	-	-	-

※1 学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業、感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 補助率1/2

※2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助)

5 繰越明許費

(単位：千円)

	区 分	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1・2	県支出金	地方債	その他	一般財源
小 学 校	補正後の額	149,400	149,400	—	—	—	—
	支出予定額	83,000	83,000	—	—	—	—
	繰越明許費	66,400	66,400	—	—	—	—
中 学 校	補正後の額	75,700	75,700	—	—	—	—
	支出予定額	42,500	42,500	—	—	—	—
	繰越明許費	33,200	33,200	—	—	—	—
高 等 学 校	補正後の額	5,400	5,400	—	—	—	—
	支出予定額	3,000	3,000	—	—	—	—
	繰越明許費	2,400	2,400	—	—	—	—
合 計	補正後の額	230,500	230,500	—	—	—	—
	支出予定額	128,500	128,500	—	—	—	—
	繰越明許費	102,000	102,000	—	—	—	—

※1 学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業、感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 補助率1/2

※2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助)

6 繰越理由

国の3次補正予算に伴う新型コロナ感染症拡大防止に係る事業が年度内に完了しない見込みであるため。

(概要)

- 冬季における感染拡大のリスクを最小限にするため学校における**感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援**するとともに、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、**新型コロナウイルス感染症対策等にも資する研修等に参加するために必要な経費を支援**する。
- これらの支援経費について、学校の感染症対策の徹底を図りながら、コロナ禍に対応するための教職員の資質向上を図りつつ、学校教育活動を円滑に継続するために必要な取組を、**校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、国が緊急的に措置する。**
 - ➔ 補助対象：小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等
 - ➔ 補助率：公立・私立（1/2） 国立（10/10）
 - ➔ 交付額：学校規模等に応じ1校当たりの上限額（80万～240万円程度）

学校における感染症対策等支援

■ 新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な経費

- ☞ 消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の追加購入のために必要な経費



- ☞ 教室における3密対策として、換気を徹底するためのサーキュレーター及びCO₂モニター等の購入経費



- ☞ 教職員の負担軽減を図るため、教室等の消毒作業を外注するために必要な経費 等



コロナ対策等に資する教職員研修等支援

■ 教職員の資質向上等に資する研修等に必要な経費

夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、感染症対策等にも資する研修等に参加するための経費を支援。

※但し、任命権者や服務監督権者が計画して実施すべき研修等は除く。

(例示)

- ☞ 感染症対策等に資する研修等に必要な経費
 - ☞ オンライン学習等に資するICT研修等に必要な経費
 - ☞ その他自己研鑽、能力開発研修等に必要な経費
- ※ 受講料、旅費、謝金、図書購入費、会議費等を支援。



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
30~31	10 教育費	6 社会教育費	2 公民館費	1-1	大型公民館運営費	千円 2,040
30~31	10 教育費	6 社会教育費	2 公民館費	1-2	地区公民館運営費	千円 1,200
30~31	10 教育費	8 市民会館費	1 市民会館総務費	1-1	市民会館運営費	千円 640
					合 計	千円 3,880

1 概要

新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、特に重症化のリスクが高い高齢者の利用が多い公民館及び文化センターを安全、安心に利用できるように、不特定多数が触れるトイレ手洗い場の蛇口のハンドルなどを触れることなく衛生的に手洗いができるようセンサー方式の自動水栓に取り替えるもの。

2 整備内容

97箇所 × 40,000円

区分	施設名	蛇口 総数	今回の整備対象箇所			
			合計	男	女	多目的
大 型 公民館 運営費	西公民館	6	1	-	-	1
	北公民館	8	8	3	4	1
	香焼公民館	14	14	5	6	3
	外海公民館	7	6	2	4	-
	三和公民館	17	5	2	3	-
	野母崎文化センター	8	7	3	3	1
	琴海文化センター	10	10	4	5	1
小 計		70	51	19	25	7
地 区 公民館 運営費	戸石地区公民館	4	3	1	1	1
	三重地区公民館	12	12	4	8	-
	高浜地区公民館	5	5	2	2	1

区分	施設名	蛇口 総数	今回の整備対象箇所			
			合計	男	女	多目的
	川原地区公民館	4	4	2	2	-
	為石地区公民館	6	6	2	4	-
	小 計	31	30	11	17	2
市民会館 運 営 費	中央公民館	19	16	8	7	1
	小 計	19	16	8	7	1
	合 計	120	97	38	49	10

既にレバー式（多目的を除く）、センサー式、プッシュ式の蛇口については対象外

3 今後のスケジュール案

令和3年2月 補正予算

令和3年3月～5月 蛇口整備

4 財源内訳

事業名	区分	事業費	財 源 内 訳		
			国庫支出金※1	その他※2	一般財源
	予算現額	千円	千円	千円	千円
大型公民館運営費	予算現額	53,403	-	-	53,403
	補正額	2,040	2,040	-	-
	補正後の額	55,443	2,040	-	53,403
地区公民館運営費	予算現額	-	-	-	-
	補正額	1,200	1,200	-	-
	補正後の額	1,200	1,200	-	-
市民会館運営費	予算現額	219,647	-	3,597	216,050
	補正額	640	640	-	-
	補正後の額	220,287	640	3,597	216,050

※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

※2 市民会館特定収入等

【繰越明許費】

事業名	区分	事業費	財 源 内 訳		
			国庫支出金※1	その他※2	一般財源
大型公民館運営費	補正後の額	千円 55,443	千円 2,040	千円 -	千円 53,403
	支出予定額	53,403	-	-	53,403
	繰越明許費	2,040	2,040	-	-
地区公民館運営費	補正後の額	1,200	1,200	-	-
	支出予定額	-	-	-	-
	繰越明許費	1,200	1,200	-	-
市民会館運営費	補正後の額	220,287	640	3,597	216,050
	支出予定額	219,647	-	3,597	216,050
	繰越明許費	640	640	-	-

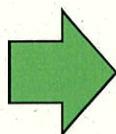
※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

※2 市民会館特定収入等

【手洗い水栓(蛇口)の自動化について】

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、重症化するリスクの高い高齢者や障害者の方の利用が多い公共施設について、非接触化を図るため手洗い場の水道蛇口を自動水栓へ交換するもの。

【交換前】



【交換後(イメージ)】



対象施設	対象箇所数	金額(千円)
① 老人福祉センター・老人憩の家 (14施設)	74	2,960
② 障害福祉センター (ハートセンター)	41	1,640
③ 大型公民館 (7施設)	51	2,040
④ 地区公民館 (5施設)	30	1,200
⑤ ふれあいセンター (15施設)	68	2,720
⑥ 市民センター(4施設)	32	1,280
⑦ 中央公民館(市民会館)	16	640
⑧ 池島中央会館	17	680
⑨ 外海ふるさと交流センター	20	800
⑩ 銭座地区コミュニティセンター	7	280
合 計 (50施設)	356	14,240